

□なぜこの本を選んだかと言うと、だからです。

□田村さんは、環境問題に取り組み、廃棄するパンをなくそうと挑戦したパン屋さんです。

私のパン屋さん / 環境問題 / 廃棄するパンの最初の印象は、です。

□私はこの本を読んで、ということを知りました。

一番おどろいたことは、ということ

だと思いました / だと感じました。

□環境問題と廃棄ロスをなくすパン屋の経営で、一番大変だなと思ったことは、

私ならだと思いました / だと感じました。

□大変だけれど、勉強熱心に / 一生懸命 / 環境を考えて 挑戦している様子を読んで、

と思いました / 感じました。

□私も【困難だけど続けられた・続けることでわかった / 好きだから途中でやめなかった体験】①状況の説明：

いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ /

どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか ということがありました。

そのこと / 経験から、(続けることの大切さ / 初志貫徹することの大事さ / 途中であきらめないこと / 使命感・

向上心を持つことで) という考え方ができるようになりました / という気持ちがわかりました。

□田村さんはたくさんの苦勞をして / 困難をのりこえて、自分の理想とするパン屋さんを作ることができました。

私はだと思いました / 感じました。

□もし、田村さんのような人がいなかったら / 田村さんが廃棄ゼロに挑戦しなかったら、

なのではないかと思いました / 考えました。

□この本を読んで一番感動した / 共感した こと / 場面は、です。

なぜなら、だからです。

□今まで 食品の廃棄ロス / 食品と環境問題 は、あまり知りませんでした / 興味がありませんでした / 考えたこと

がありませんでした。 けれど、この本を読んで それらの問題について知ることで、

と考えるようになりました / 感じるようになりました。

□最初持っていたパン屋さん / 環境問題 / 廃棄するパンの印象 / イメージは、本を読んで詳しく知ることで、

に変わりました。

2022・小学校高学年「捨てないパン屋の挑戦：しあわせのレシピ」 2/2

□(本を読んで / 読書を通じて) 知ること、【興味を持つことで好きになった体験 / (海外との違いや環境破壊、労働環境の問題 など) を知ることでもっと知りたいという気持ちを持つようになった体験】①状況の説明 ②行動
③状況 / 心の変化 ということがあったからです。そのこと / 出来事から、(どんなことも知ることが大切 / 不可能だと思っても解決できる問題もある / 環境破壊など身近なこととして考えるようになるので本は役に立つ) と思いました / と考えるようになりました。

□私たちが何気なく買うパンや食べているものが、たくさんの「いのち」によってつくられているということを知って、食べものに感謝して無駄にしない / いつまでも欲望のままにはいけない ことの重要性 / 大切に気づいて、 と思いました / と感じました。

□食品自給率 / 国産の小麦 / 有機小麦 と、私たちの生活は ということに関連があることを知ることができ、 と思いました / 考えました。

□食品自給率が上がるようにする / 有機農業が増える / 国産の小麦をつくる ということは、 と思います / と感じました。

□私は田村さんは / 田村さんの挑戦や店づくりは なのではないかと思いました / 考えました。

□今もなお、多くの農作物が海外から 輸入している / 輸入に頼っている と思います。私は と思います / と感じました。

□この本を読む前は、食品の廃棄ロス / 食品自給率 / 国産の食べもの について、 と考えていました / 深く考えていませんでした / きちんと理解できていませんでした。

□世界のあちこちで、「食品の廃棄ロス / 環境破壊」という言葉が使われています。誰でも豊かな暮らしが したい / 美味しいものが手軽に食べたい / 輸入した農作物が安い ということは理解できます。でも、 ということを改めて考えさせられました。

そして、これからは「食品の廃棄ロス / 環境破壊 / 食品自給率」という言葉を目にしたとき、具体的に / 身近に / 他人事ではなく と考えるように / 思い出すように したいです。

□私は田村さんだけでなく、田村さんのパン作りを支えてくれた人たちの 生き方 / 経験 / やさしさ / 情熱 から、 ということを感じました / 学びました / かんがえるようになりました。